

(第1回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 7年 1月 14日
契 約 業 者 名	(株) 東京建設コンサルタント 北陸支社
契 約 業 者 の 住 所	新潟県新潟市中央区東大通 1－2－23
業 務 の 名 称	令和6年度千曲川上今井遊水地越流施設詳細設計業務
業 務 場 所	長野県中野市上今井地先
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変更した内容について記述する)	本業務は、千曲川河川事務所管内で整備する上今井遊水地の越流施設について、予備設計によって選定された堰形式に対して詳細設計を行うとともに、工事実施に必要な資料を作成する他、水理解析により越流施設の操作に伴う洪水流を把握する業務である。
履 行 期 間 (自)	令和 6年 10月 1日
履 行 期 間 (至)	令和 7年 5月 30日
変 更 前 の 契 約 金 額	119,955,000円 (税込み)
変 更 金 額	± 0円 (税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	119,955,000円 (税込み)
変 更 理 由	本業務は、千曲川河川事務所管内で整備する上今井遊水地の越流施設(以下、「可動堰」という。)について、計画地の課題を十分把握した上で、予備設計によって選定された堰形式に対して詳細設計を行うとともに、可動堰管理橋の予備及び詳細設計を行い、工事実施に必要な資料を作成する他、水理解析により可動堰の操作に伴う洪水流を把握することを目的とする業務である。 構造物設計にあたっては、地質構造を明らかにするためのボーリング調査が必要であり、構造設計の観点から本業務により調査位置を選定し、別途発注業務にてボーリング調査を実施するものとしていた。調査予定箇所のうち、民地で調査を行う地点について土地への立ち入りに関する地権者との調整に期間を要した。これにより設計の進捗の一部に遅延が生じたため、工期を延長するものである。